

授業科目	事例研究（地域医療・保健） Case Study (Medical and Health Management)			担当教員	中村 龍文		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年 後期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>本事例研究では、特に高齢者医療・福祉・保健の分野で一つのテーマを決定する（例えば「高齢者における認知症と家族・福祉関係者の関わりについて」など）。次にこのテーマに沿って、幾つかのケースを選択し、それぞれのケースごとの問題点を整理・総括する。得られた結果を解析し、今後の高齢者の福祉がより良く行われるための目標をいくつか設定できるまで、検討を深めていく。本事例研究により、多様な生活課題を抱える人々の人権を尊重し、人々のウェルビーイング実現へ向けての社会をデザインできる高度な専門的知識・技術・倫理と実践能力、研究能力を身につけることが出来るようになることが目標である。</p>							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価比率	
関心・意欲 ・態度	地域医療・保健分野の事例を通して、現在の医療・保健分野全体の問題点について自分の考えを述べる事ができる。			授業態度・授業への参加		20%	
思考・判断	事例を通して、高齢者に特有な疾患について類別し、その対処法を述べる事ができる。			課題レポート		30%	
技能・表現							
知識・理解	事例を通して、医療・保健分野の色々な場面での福祉としての支援の方法を説明できる。			受講者の発表（プレゼン） 質疑への回答		40% 10%	
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>「定期テスト」は実施しない。「課題レポート」で随時授業中に課した課題を評価する。「授業態度・授業への参加」は、授業中の熱意、質疑・応答の内容等によって評価する。「受講者の発表」は、与えられた課題に対する授業外レポートを作成し、プレゼンテーションを行うものである。</p>							
授業の概要							
<p>講義形式ではなく、院生が主体となった研究活動の形態をとる。各人のテーマにそった問題点の整理から、フィールドワーク・文献検索を経たデータの整理、解析、考察へとすすめ、ある結論を導き出すまでの過程の修得に努める。一通りの成果が出たところでの定期的な検討会、グループディスカッションを通して自分の研究方向を客観的に把握できるようにする。この他、可能な限り医療・福祉での現場での調査活動、医療・福祉器具を用いた実習を取り入れたい。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：特に指定しない。必要なものは適宜紹介する。 参考書：特に指定しない。必要なものは適宜紹介する。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>事例研究では、院生自身が主体性を持って何事にも取り組んで欲しい。地域医療・保健とその占める範囲は膨大なものであるが、医療・福祉・保健の連携が強く求められている今日にあっては、より良い福祉の専門職となるためには、この領域の知識は不可欠といえる。この事例研究で培われた成果、また研究に取り組む態度が実際の福祉の現場で十分発揮されるよう、指導・助言を行っていきたい。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	事例研究のオリエンテーション	事例研究の今後の進め方について説明し、学生の希望を基に、具体的な進め方について検討する。	事例研究の進め方について復習する。
2	テーマの設定（1）	医療・保健に関する現在の問題点、興味のある分野（高齢者医療、終末期医療、在宅医療など）のテーマの検討。	高齢者医療の問題点を復習する。
3	テーマの設定（2）	医療・保健に関する現在の問題点、興味のある分野（高齢者医療、終末期医療、在宅医療など）のテーマの検討。	終末期医療の問題点を復習する。
4	テーマの設定（3）	医療・保健に関する現在の問題点、興味のある分野（高齢者医療、終末期医療、在宅医療など）のテーマの検討。	在宅医療の問題点を復習する。
5	ケースの選択（1）	高齢者医療について、具体的な事例を選択する。	高齢者医療の事例について復習する。
6	ケースの選択（2）	終末期医療について、具体的な事例を選択する。	終末期医療の事例について復習する。
7	ケースの選択（3）	在宅医療について、具体的な事例を選択する。	在宅医療の事例について復習する。
8	ケースプレゼンテーション（1）	高齢者医療の事例についてのケースプレゼンテーションを行い、問題点を深化させる。	高齢者医療のプレゼンの復習をする。
9	ケースプレゼンテーション（2）	終末期医療の事例についてのケースプレゼンテーションを行い、問題点を深化させる。	終末期医療のプレゼンの復習をする。
10	ケースプレゼンテーション（3）	在宅医療の事例についてのケースプレゼンテーションを行い、問題点を深化させる。	在宅医療のプレゼンの復習を行う。
11	ケースプレゼンテーション（4）	他の事例についてのケースプレゼンテーションの後、全体でディスカッションを行い、問題点を深化させる。	今回の事例についてのプレゼンの復習を行う。
12	プレゼンテーションの総括	これまで行なったいくつかのケースプレゼンテーションについて、比較検討し、まとめを行う。	ケース全体の比較検討の復習を行う。
13	地域医療関係者の講義	医療施設に勤務中の、MSW その他の職種の方の実際の現場での実情について講義していただく。	本日の講義の復習を行う。
14	医療施設見学	夜間に治療されている施設（夜間透析など）を見学する。	医療施設見学の復習を行う。
15	事例研究のまとめ	全体を振り返って、本講義の達成点、反省点を検討しあう。	本日の事例研究全体のまとめの復習を行う。